

環境大臣表彰受賞

10月26日、新潟市で開催された第49回全国環境衛生大会で紫尾区公民館が環境大臣表彰を受賞しました。

これは、平成6年より区民総ぐるみによる河川の清掃作業を始めるなど、これまでに行ってきた環境美化活動が評価されたものです。

中野幸輝公民館長は「これまで区民全員で環境美化に取り組んできた結果であり大変うれしい。これからも、自分たちの環境は自分たちで守っていきたい。」と話されました。



喜びの中野幸輝、公民館長

楽しい長野さんのおはなし会



親子読書まつり

11月5日、親子読書まつりが鶴田中央公民館で開催され、町内4団体の親子読書会の皆さんによる活動発表と町図書カードの挿絵でおなじみの絵本作家「長野ヒデ子」さんによる講演が行われました。

活動発表では、少々緊張げみの子どもたちでしたが、日頃の活動の中で練習した成果を発揮したすばらしい発表でした。

また講演では、長野さんによるおはなし会もあり、親子で楽しいひとときを過ごしました。

足踏み脱穀機で

楽しく農作業

11月9日、稲の脱穀が中津川小学校の学習農園で行われました。

学校近くの4・2aの水田で、6月14日に植えたもち米を同校5・6年生25名が保護者と一緒に昔懐かしい「足踏み脱穀機」を使って脱穀しました。

収穫したもち米は、11月27日の日曜参観で餅つきを行い、お世話になった方々へ配布しました。また、余ったもち米は、今後総合的な学習の時間で郷土料理の調理実習などに使われます。



楽しそうに脱穀機を使う児童



協力してもも掘る参加者

京塚原青壮年

クラブいも掘り

11月13日、京塚原集落の青壮年クラブが同集落の広大な畑でいも掘りを行いました。

これは、集落の活性化を目的に結成された同クラブの活動の一環として行われているもので、今年で2回目の開催となりました。

いも掘りには、部員や子供会、老人会など61名の参加があり、全員で協力して約4500キロを収穫しました。また、昼食には豚汁や焼肉が準備され、参加者はおいしそうに食べていました。